

様式第 10 (第 9 条の 2 関係)

汚濁負荷量測定手法届出書

● 年 ● 月 ● 日

東京都知事 殿

本社・本店名  
及び代表者



東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号  
〇〇工業株式会社  
代表取締役 首都花子

届出者

郵便番号(▲▲▲-▲▲▲▲) 電話番号(▲▲-▲▲▲▲-▲▲▲▲)

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名)

水質汚濁防止法第 14 条第 3 項の規定により、汚濁負荷量の測定手法について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	〇〇区 〇〇町〇丁目〇〇-〇	※受理年月日	
△汚濁負荷量の測定手法	別紙のとおり。	※備考	

- 備考 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 2 ※印の欄には、記載しないこと。
- 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A4 とすること。

設置届出書等の別紙5と同じ値を記入

1 事業場概要

事業場全体の 排出水の量	通常	650 m <sup>3</sup> /日	最大	1,200 m <sup>3</sup> /日
特定排水	通常	600 m <sup>3</sup> /日	最大	1,050 m <sup>3</sup> /日
非特定排水	通常	50 m <sup>3</sup> /日	最大	150 m <sup>3</sup> /日
排水系統及び測定場所 に関する概要図	別図 1			
事業場平面図	別図 2 (用水、排水系統、特定排水の採取場所、(自動計測の場合は、計測器設置場所及び水量計測場所)を書き込むこと。)			

2 汚濁負荷量測定方法概要

採用する測定方法に○印を付けること。(複数選択可)

採用している方法に  
○印を記入

(1) 化学的酸素要求量

採用	方 法
<input checked="" type="radio"/>	水質自動計測器 (記録式)
<input type="radio"/>	コンポジットサンプラー+指定計測法 (JIS 法)
<input checked="" type="radio"/>	指定計測法 (JIS 法)
<input type="radio"/>	簡易な計測法

(2) 排水量

採用	方 法
<input checked="" type="radio"/>	流量計又は流速計 (記録式)
<input type="radio"/>	積算体積法 (記録式)
<input checked="" type="radio"/>	JIS 法その他同程度の方法
<input type="radio"/>	用水量の計測による方法

(3) 窒素含有量

採用	方 法
<input checked="" type="radio"/>	水質自動計測器 (記録式)
<input type="radio"/>	コンポジットサンプラー+指定計測法 (JIS 法)
<input checked="" type="radio"/>	指定計測法 (JIS 法)
<input type="radio"/>	簡易な計測法

(4) りん含有量

採用	方 法
<input checked="" type="radio"/>	水質自動計測器 (記録式)
<input type="radio"/>	コンポジットサンプラー+指定計測法 (JIS 法)
<input checked="" type="radio"/>	指定計測法 (JIS 法)
<input type="radio"/>	簡易な計測法

その他参考となるべき事項

担当部課 及び 担当者	<p>〇〇工業株式会社〇〇工場 製造部環境管理室</p> <p>東京 太郎</p> <p>電話( 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇(代) 内線△△△ )</p> <p>E-mail( ■■■■■@■■■■■.■■■■■.■■■■■ )</p>
-------------------	---

(都記入欄)							
汚濁負荷量算定の差し引き方式採用の有無 (有・無)	COD				T-N	T-P	
計測方法についての特例対象の有無 (有・無)	計	COD	TOC	TOD	UV		
自動計測器台数 (右表)							

COD の計測において、1(1)自動計測器、もしくは1(4)簡易な計測法のうち簡易 COD 計を用いる時は、換算式を記入

### 3 特定排水等の水質計測方法

計測場所 番号	計測方法 (計測器型式等)	計測頻度 (採水時刻)	計測開始日	備 考 (換算式、分析機関等)
C <sub>1</sub>	COD計 (××計器 TT-99)	連続	2004/08/01	y=0.6x+3
C <sub>2</sub>	1(3)指定計測法 (JIS K0102 17)	1回/7日 (9,13,16 時)	2004/08/01	自社分析又は、委託分析 (株式会社△△)
N <sub>1</sub>	〇〇方式T-N計 (××製作 NN-99)	連続 (8回/日)	2007/04/01	
N <sub>2</sub>	1(3)指定計測法 (JIS K0102 45.2)	1回/7日 (9,13,16 時)	2007/04/01	委託分析 (株式会社△△)
P <sub>1</sub>	〇〇方式T-P計 (××製 PP-99)	連続 (8回/日)	2006/04/01	
P <sub>2</sub>	1(3)指定計測法 (JIS K0102 46.3.2)	1回/7日 (9,13,16 時)	2006/04/01	委託分析 (株式会社△△)
排水量 400m <sup>3</sup> /日以上で告示別記 1 (1)によらない場合、その根拠を記 入すること。		C <sub>2</sub> 、N <sub>2</sub> 、P <sub>2</sub> :平成 14 年東京都告示第 928 号 1(4)		

別図の1の計測場所番号と  
対応するように記入

資料は必ず添付して  
ください。

注) 水質自動計測器を用いる場合は、次の資料を添付すること。

- ・選定計測器の仕様 (T-N、T-P 計については性能基準も含む。)
- ・計測器の管理方法の概要  
(保守点検、校正、清掃、試薬交換、廃液処理、純水器保守点検等)
- ・その他参考となるべき資料 (機器選定及び換算式の根拠等)

社内か、外部委託かの区分を表  
などにする。次ページ(例)参照

仕様は、メーカーが作成した  
資料の写しやカタログ等で代  
用可能

COD の場合は、換算式などを  
作成したデータ

(添付資料例)

全室素・全りん自動測定器の管理方法概要

社内・委託の区分を記入

管理項目		社内・委託の別	内容	頻度	備考
保守 点検	日常	社内	別添資料○	毎日	
	純水器	外部委託 (契約会社：○○管理)	別添資料●	月 1 回	
	その他	外部委託 (同上)	別添資料●	1 回 / 2 週間	
校正	スパン校正	外部委託 (同上)	別添資料●	1 回 / 2 週間	
	ゼロ校正				
廃液処分		外部委託 (同上)	○○リットル / 回	1 回 / 2 週間	

内容は、メンテナンス会社との契約資料「保守点検一覧表」などの写しで代用可能

点検フローや点検表などで代用可能

#### 4 特定排水等の量の計測方法

計測場所 番号	計測方法 (計測器型式等)	計測頻度 (計測時刻)	計測開始日	備 考 (換算式、記録計の有無等)
Q <sub>1</sub>	〇〇式排水流量計 (××製 RR-999)	連続	2004/08/01	
Q <sub>2</sub>	2(3)水槽による測定 (JIS K0094 8.2)	8時～16時 1時間毎	2004/08/01	記録計無
排水量 400m <sup>3</sup> /日以上で告示別記 2 (1)又は(2)によらない場合、その根拠を記入すること。		Q <sub>2</sub> :平成 14 年東京都告示第 928 号2(2)		

別図の1の計測場所番号と  
対応するように記入

注) 流量計又は流速計(記録式)又は、積算体積法(記録式)を用いる場合は、次の資料を添付すること。

- ・選定計測器の仕様
- ・その他参考となるべき資料

機器の管理方法や選定  
方法など

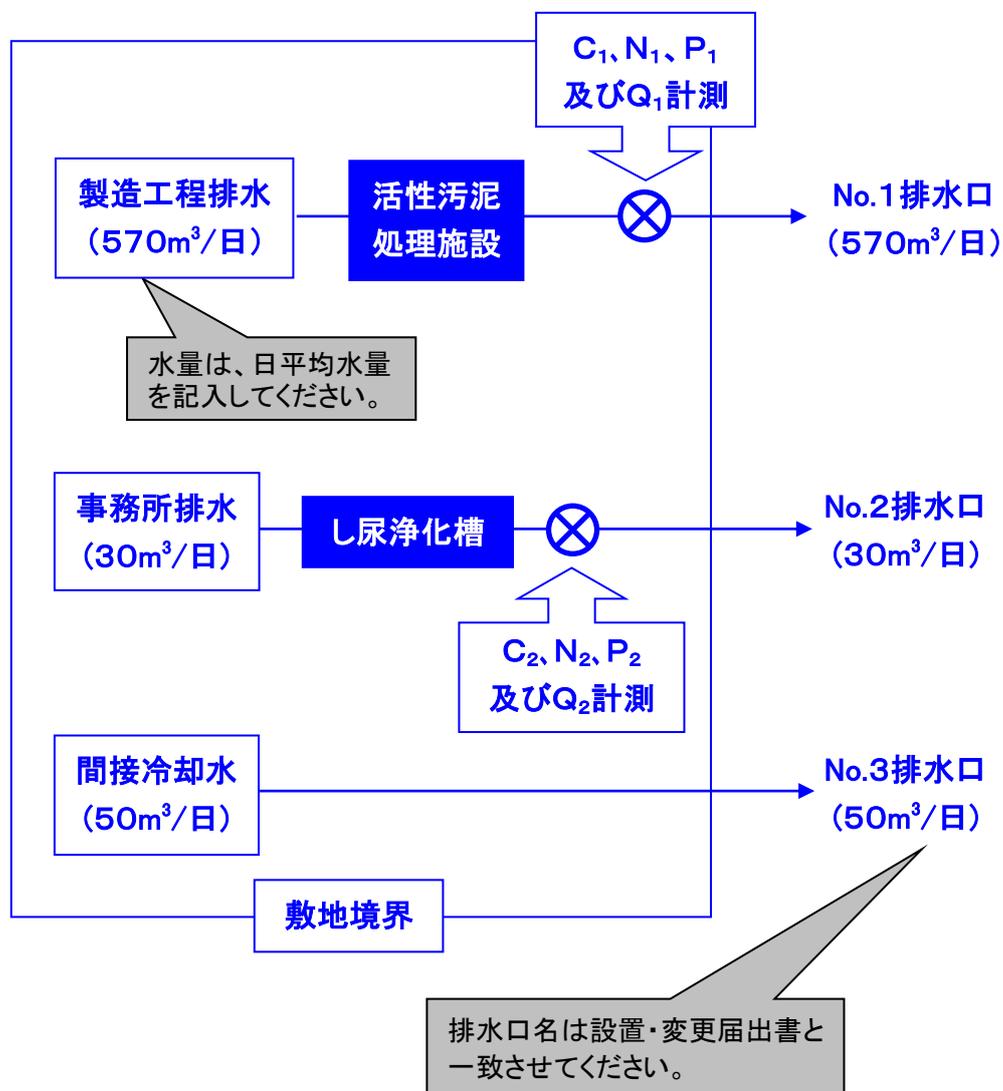
仕様は、メーカーが作成した  
資料の写しやカタログ等で代  
用可能

資料は必ず添付して  
ください。

## 5 汚濁負荷量の算定方法

項目	汚濁負荷量の算定式 (計測場所番号を用いた式で表す。)	汚濁負荷量の算定方法 (以下のいずれかに○印をつけること。)
化学的酸素要求量	$(C_1 \times Q_1) + (C_2 \times Q_2)$ <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> </div>	1. 時間平均水質×時間積算水量 2. 瞬時計測の水質×時間積算水量 ③. 瞬時計測の水質×瞬時計測の水量 $C_1 \times Q_1$ ④. その他（具体的に記入） $C_2 \times Q_2$ <b>3回採水の分析平均値×時間平均水量×稼働時間(8時間)</b>
窒素含有量	$(N_1 \times Q_1) + (N_2 \times Q_2)$	1. 瞬時計測の水質×時間積算水量 ②. 瞬時計測の水質×瞬時計測の水量 $N_1 \times Q_1$ ③. その他（具体的に記入） $N_2 \times Q_2$ <b>3回採水の分析平均値×時間平均水量×稼働時間(8時間)</b>
りん含有量	$(P_1 \times Q_1) + (P_2 \times Q_2)$	1. 瞬時計測の水質×時間積算水量 ②. 瞬時計測の水質×瞬時計測の水量 $P_1 \times Q_1$ ③. その他（具体的に記入） $P_2 \times Q_2$ <b>3回採水の分析平均値×時間平均水量×稼働時間(8時間)</b>

排水系統及び測定場所に関する概要図



計測場所凡例 (下記の番号を用いて記入してください。)

項目	項目詳細	記入用番号	備考
水質	COD	C <sub>1</sub> 、C <sub>2</sub> 、C <sub>3</sub> ...	
	T-N	N <sub>1</sub> 、N <sub>2</sub> 、N <sub>3</sub> ...	
	T-P	P <sub>1</sub> 、P <sub>2</sub> 、P <sub>3</sub> ...	
水量	排水	Q <sub>1</sub> 、Q <sub>2</sub> 、Q <sub>3</sub> ...	
	用水	M <sub>1</sub> 、M <sub>2</sub> 、M <sub>3</sub> ...	用水量の計測方法による場合のみ記入